

# 『入門テキスト商業簿記』練習問題の解答

## 第1章 練習問題の解答

### 問題1

- (1) T字型勘定の中心線に向かって左側を借方、右側を貸方という。
- (2) 貸借対照表は、資産、負債、資本（純資産）を対照表示した計算書で、商店（企業）の財政状態を示すもの、損益計算書は収益と費用を対照表示した計算書で、商店（企業）の経営成績を示したもの。

### 問題2

- ②仕訳、③勘定転記、①決算予備手続、④決算本手続

## 第2章 練習問題の解答

### 問題1

日付	借方	金額	貸方	金額
6月2日	土地	10,000,000	現金	10,000,000
7月30日	給料	300,000	現金	300,000
8月8日	借入金	500,000	現金	500,000
9月15日	仕入	600,000	現金	400,000
			買掛金	200,000
10月3日	現金	200,000	売上	400,000
	売掛金	200,000		
11月10日	備品	250,000	現金	250,000
12月15日	買掛金	100,000	現金	100,000

6月2日は、土地という資産が増加したと考え、それを土地勘定に記録する。

7月30日の給料は費用勘定である。給料を支払う立場で記録していることに注意すること。

### 問題2 (解答例)

1月10日 現金¥12,000,000を元手に営業を始めた。

2月2日 商品¥300,000を仕入れ、代金のうち¥100,000を現金で払い、¥200,000を掛けにした。

3月3日 商品¥200,000を掛売りした。

4月4日 買掛金¥300,000を現金で支払った。

4月4日の仕訳は、買掛金（負債）が借方に書かれている。負債の減少が借方に書かれているので、この例では買掛金を支払っていることがわかる。借入金の場合も同様である。売掛金の場合は、資産なので、増加・減少の記録の仕方が買掛金と逆になる（問題3の売掛金勘定と買掛金勘定を参照のこと）。

### 問題3 (解答例)

(1) 2月1日に生じた売掛金¥300,000を、現金で受け取った（回収した）。

(2) 2月2日に生じた買掛金¥80,000を、現金で支払った（返済した）。

(3) 利息¥1,000を現金で受け取った。

(4) 現金¥3,000,000を借り入れた。

(3)の受取利息とは、貸付けや預金などをしたときに受け取る利息のことで、収益である。逆に、借入れなどに伴って支払う利息は、支払利息という費用勘定に記入する（問題4の9月8日の取引を参照のこと）。

#### 問題 4

日付	借方	金額	貸方	金額
1月1日	現金	3,000,000	資本金	3,000,000
2月10日	現金	1,000,000	借入金	1,000,000
3月3日	仕入	2,000,000	現金	1,000,000
			買掛金	1,000,000
4月3日	売掛金	1,800,000	売上	1,800,000
5月15日	現金	1,500,000	売掛金	1,500,000
6月20日	買掛金	700,000	現金	700,000
7月6日	仕入	1,000,000	現金	1,000,000
8月7日	現金	1,200,000	売上	1,200,000
9月8日	支払利息	50,000	現金	50,000
10月9日	土地	2,000,000	現金	2,000,000
11月4日	借入金	500,000	現金	500,000
12月5日	給料	300,000	現金	300,000
12月31日 (決算日)				
	繰越商品	500,000	仕入	500,000
	売上	3,000,000	損益	3,000,000
	損益	2,500,000	仕入	2,500,000
	損益	50,000	支払利息	50,000
	損益	300,000	給料	300,000
	損益	150,000	資本金	150,000

総勘定元帳 (最後の締め切りまで記入すること)

現金		売掛金	
1/1 資本金 3,000,000	3/3 仕入 1,000,000	4/3 売上 1,800,000	5/15 現金 1,500,000
2/10 借入金 1,000,000	6/20 買掛金 700,000		12/31 次期繰越 300,000
5/15 売掛金 1,500,000	7/6 仕入 1,000,000		
8/7 売上 1,200,000	9/8 支払利息 50,000		
	10/9 土地 2,000,000		
	11/4 借入金 500,000		
	12/5 給料 300,000		
	12/31 次期繰越 1,150,000		
	<u>6,700,000</u>	<u>1,800,000</u>	<u>1,800,000</u>
	<u>6,700,000</u>		

繰越商品	
12/31 仕入 500,000	12/31次期繰越 500,000
<u>500,000</u>	<u>500,000</u>

土地	
10/9 現金 2,000,000	12/31次期繰越 2,000,000
<u>2,000,000</u>	<u>2,000,000</u>

買掛金	
6/20 現金 700,000	3/3 仕入 1,000,000
12/31次期繰越 300,000	／
<u>1,000,000</u>	<u>1,000,000</u>

借入金	
11/4 現金 500,000	2/10 現金 1,000,000
12/31次期繰越 500,000	／
<u>1,000,000</u>	<u>1,000,000</u>

資本金	
12/31次期繰越 3,150,000	1/1 現金 3,000,000
／	12/31 損益 150,000
<u>3,150,000</u>	<u>3,150,000</u>

売上	
12/31 損益 3,000,000	4/3 売掛金 1,800,000
／	8/7 現金 1,200,000
<u>3,000,000</u>	<u>3,000,000</u>

仕入	
3/3 諸口 2,000,000	12/31 繰越商品 500,000
7/6 現金 1,000,000	" 損益 2,500,000
<u>3,000,000</u>	<u>3,000,000</u>

支払利息	
9/8 現金 50,000	12/31 損益 50,000
<u>50,000</u>	<u>50,000</u>

給料	
12/5 現金 300,000	12/31 損益 300,000
<u>300,000</u>	<u>300,000</u>

損益	
12/31 仕入 2,500,000	12/31 売上 3,000,000
" 支払利息 50,000	／
" 給料 300,000	
" 資本金 150,000	
<u>3,000,000</u>	<u>3,000,000</u>

仕入勘定借方の 3/3 の記入が「諸口」となることに注意。

合 計 残 高 試 算 表

平成 X2 年 12 月 31 日

借 方		勘定科目	貸 方	
残 高	合 計		合 計	残 高
1,150,000	6,700,000	現 金	5,550,000	
300,000	1,800,000	売 掛 金	1,500,000	
2,000,000	2,000,000	土 地		
	700,000	買 掛 金	1,000,000	300,000
	500,000	借 入 金	1,000,000	500,000
		資 本 金	3,000,000	3,000,000
		売 上	3,000,000	3,000,000
3,000,000	3,000,000	仕 入		
50,000	50,000	支 払 利 息		
300,000	300,000	給 料		
6,800,000	15,050,000		15,050,000	6,800,000

試算表は、棚卸しの前に作成されるので、期末商品棚卸高は含まれない。

その他の決算日（12月31日）の仕訳の結果も転記される前の金額に基づいて作成されている。

精 算 表

平成 X2 年 12 月 31 日

勘定科目	残高試算表		修正記入		損益計算書		貸借対照表	
	借 方	貸 方	借 方	貸 方	借 方	貸 方	借 方	貸 方
現 金	1,150,000						1,150,000	
売 掛 金	300,000						300,000	
土 地	2,000,000						2,000,000	
買 掛 金		300,000						300,000
借 入 金		500,000						500,000
資 本 金		3,000,000						3,000,000
売 上		3,000,000				3,000,000		
仕 入	3,000,000			500,000	2,500,000			
支払利息	50,000				50,000			
給 料	300,000				300,000			
繰越商品			500,000				500,000	
当期純利益					150,000			150,000
	6,800,000	6,800,000	500,000	500,000	3,000,000	3,000,000	3,950,000	3,950,000

繰越試算表

平成 X2 年 12 月 31 日

借 方	勘定科目	貸 方
1,150,000	現 金	
300,000	売 掛 金	
500,000	繰越商品	
2,000,000	土 地	
	買 掛 金	300,000
	借 入 金	500,000
	資 本 金	3,150,000
3,950,000		3,950,000

貸借対照表

長大産業 平成 X2 年 12 月 31 日

資 産	金 額	負債および資本	金 額
現 金	1,150,000	買 掛 金	300,000
売 掛 金	300,000	借 入 金	500,000
商 品	500,000	資 本 金	3,000,000
土 地	2,000,000	当 期 純 利 益	150,000
	3,950,000		3,950,000

損益計算書

長大産業 平成 X2 年 1 月 1 日から 12 月 31 日まで

費 用	金 額	収 益	金 額
売 上 原 価	2,500,000	売 上	3,000,000
支 払 利 息	50,000		
給 料	300,000		
当 期 純 利 益	150,000		
	3,000,000		3,000,000

### 第3章 練習問題の解答

#### 問題1

10月3日	仕入	20,000	現金	20,000
10月8日	現金	60,000	売掛金	60,000
10月25日	通信費	12,000	現金	12,000

#### 問題2

12月10日	現金	30,000	現金過不足	30,000
12月15日	現金過不足	18,000	売掛金	18,000
12月31日	現金過不足	12,000	雑益	12,000

#### 問題3

7月5日	仕入	60,000	当座預金	60,000
7月10日	借入金	40,000	当座預金	10,000
	支払利息	5,000	当座借越	35,000
7月27日	当座借越	35,000	売掛金	70,000
	当座預金	35,000		

### 第4章 練習問題の解答

7月1日	(借) 仕入	1,500,000	(貸) 当座預金	1,500,000
7月6日	(借) 売掛金	850,000	(貸) 売上	850,000
7月11日	(借) 仕入	770,000	(貸) 買掛金	770,000
7月13日	(借) 買掛金	65,000	(貸) 仕入	65,000
7月17日	(借) 売上	18,000	(貸) 売掛金	18,000
7月18日	(借) 現金	1,185,000	(貸) 売上	1,185,000
7月19日	(借) 仕入	580,000	(貸) 買掛金	580,000
7月22日	(借) 買掛金	12,500	(貸) 仕入	12,500
7月27日	(借) 売掛金	760,000	(貸) 売上	760,000
	送費	25,000	現金	25,000
7月29日	(借) 売上	9,000	(貸) 売掛金	9,000

## 第5章 練習問題の解答

### 問題1

(1) 決算整理仕訳

(借) 仕入 700,000 (貸) 繰越商品 700,000

(借) 繰越商品 600,000 (貸) 仕入 600,000

(2) 売上原価 = (¥700,000 + ¥900,000) - ¥600,000 = ¥1,000,000

### 問題2

(1) (75個 - 60個) × @7,500円 = 112,500円

(2) (@7,500円 - @7,200円) × 60個 = 18,000円

(3) 【売上原価に算入しない場合の仕訳】

(借) 棚卸減耗費 112,500 (貸) 繰越商品 130,500

商品評価損 18,000

【売上原価に算入する場合の仕訳】

(借) 棚卸減耗費 112,500 (貸) 繰越商品 130,500

商品評価損 18,000

(借) 仕入 130,500 (貸) 棚卸減耗費 112,500

商品評価損 18,000



## 第6章 練習問題の解答

### 問題1

諫早商事

11月5日	(借) 売掛金	150,000	(貸) 売上	150,000
11月11日	仕訳なし			
11月20日	(借) 受取手形	150,000	(貸) 売掛金	150,000
11月30日	(借) 当座預金	150,000	(貸) 受取手形	150,000

大村商会

11月5日	(借) 仕入	150,000	(貸) 買掛金	150,000
11月11日	(借) 売掛金	180,000	(貸) 売上	180,000
11月20日	(借) 買掛金	150,000	(貸) 売掛金	150,000
11月30日	仕訳なし			

浦上商店

11月5日	仕訳なし			
11月11日	(借) 仕入	180,000	(貸) 買掛金	180,000
11月20日	(借) 買掛金	150,000	(貸) 支払手形	150,000
11月30日	(借) 支払手形	150,000	(貸) 当座預金	150,000

### 問題2

4月5日	(借) 仕入	200,000	(貸) 支払手形	200,000
4月12日	(借) 受取手形	150,000	(貸) 売上	150,000
4月20日	(借) 買掛金	100,000	(貸) 支払手形	100,000
4月29日	(借) 買掛金	220,000	(貸) 売掛金	220,000
5月3日	(借) 支払手形	200,000	(貸) 当座預金	200,000
5月8日	(借) 当座預金	150,000	(貸) 受取手形	150,000

### 問題3

8月4日	(借) 仕入	100,000	(貸) 受取手形	80,000	
			買掛金	20,000	
8月25日	(借) 当座預金	349,000	(貸) 受取手形	350,000	
	手形売却損	1,000			

### 問題4

片淵商店の仕訳

12月2日	(借) 手形貸付金	200,000	(貸) 現金	200,000
12月25日	(借) 当座預金	495,000	(貸) 手形借入金	500,000
	支払利息	5,000		

坂本商事の仕訳

12月2日	(借) 現金	200,000	(貸) 手形借入金	200,000
-------	--------	---------	-----------	---------

## 第7章 練習問題の解答

### 問題1

琴海商店の仕訳

10月7日	(借) 前払金	50,000	(貸) 当座預金	50,000
10月15日	(借) 仕入	300,000	(貸) 前払金	50,000
			支払手形	250,000

平戸商事の仕訳

10月7日	(借) 現金	50,000	(貸) 前受金	50,000
10月15日	(借) 前受金	50,000	(貸) 売上	300,000
			受取手形	250,000

### 問題2

佐世保商店の仕訳

12月3日	(借) 未収金	8,000,000	(貸) 土地	8,000,000
12月25日	(借) 当座預金	8,000,000	(貸) 未収金	8,000,000

野母崎商会の仕訳

12月3日	(借) 土地	8,000,000	(貸) 未払金	8,000,000
12月25日	(借) 未払金	8,000,000	(貸) 当座預金	8,000,000

### 問題3

住吉商事の仕訳

2月12日	(借) 貸付金	500,000	(貸) 当座預金	500,000
2月28日	(借) 当座預金	505,000	(貸) 貸付金	500,000
			受取利息	5,000

赤迫商店の仕訳

2月12日	(借) 現金	500,000	(貸) 借入金	500,000
2月28日	(借) 借入金	500,000	(貸) 当座預金	505,000
			支払利息	5,000

### 問題4

6月10日	(借) 仮払金	75,000	(貸) 現金	75,000
6月12日	(借) 当座預金	200,000	(貸) 仮受金	200,000
6月15日	(借) 旅費	73,000	(貸) 仮払金	75,000
			現金	2,000
〃	(借) 仮受金	200,000	(貸) 売掛金	200,000

**問題5**

3月15日	(借) 立替金	50,000	(貸) 現金	50,000
3月25日	(借) 給料	300,000	(貸) 立替金	50,000
			預り金	30,000
			現金	220,000

**問題6**

10月4日	(借) 現金	100,000	(貸) 商品券	100,000
10月10日	(借) 商品券	50,000	(貸) 売上	80,000
	現金	30,000		
10月18日	(借) 他店商品券	20,000	(貸) 売上	30,000
	現金	10,000		
10月31日	(借) 商品券	18,000	(貸) 他店商品券	20,000
	現金	2,000		

## 第8章 練習問題の解答

### 問題1

6月20日	(借) 土地	81,050,000	(貸) 当座預金	81,050,000
7月10日	(借) 現金	600,000	(貸) 備品	500,000
			固定資産売却益	100,000
8月22日	(借) 現金	1,200,000	(貸) 車両運搬具	2,000,000
	固定資産売却損	800,000		

### 問題2

(式)

$$1 \text{ 年間の減価償却費} = \frac{800,000 - 800,000 \times 10\%}{10} = 72,000$$

仕訳

【直接法】	(借) 減価償却費	72,000	(貸) 備品	72,000
【間接法】	(借) 減価償却費	72,000	(貸) 減価償却累計額	72,000

### 問題3

【直接法】	(借) 現金	2,000,000	(貸) 車両運搬具	2,190,000
	固定資産売却損	190,000		
【間接法】	(借) 減価償却累計額	810,000	(貸) 車両運搬具	3,000,000
	現金	2,000,000		
	固定資産売却損	190,000		

## 第9章 練習問題の解答

### 問題1

(1)	(借) 売買目的有価証券	764,000	(貸) 現金	764,000
(2)	(借) 売買目的有価証券	3,990,000	(貸) 未払金	3,990,000
(3)	(借) 未収金	1,900,000	(貸) 売買目的有価証券	1,800,000
			有価証券売却益	100,000
(4)	(借) 未収金	1,940,000	(貸) 売買目的有価証券	1,960,000
	有価証券売却損	20,000		
(5)	(借) 当座預金	320,000	(貸) 受取配当金	320,000
(6)	(借) 有価証券評価損	4,000,000	(貸) 売買目的有価証券	4,000,000

商品売買取引ではないので、売掛金、買掛金勘定ではなく、未収金、未払金勘定を使っていることに注意。

### 問題2

1月 7日	(借) 売買目的有価証券	2,280,000	(貸) 当座預金	2,280,000
2月 5日	(借) 現金	1,160,000	(貸) 売買目的有価証券	1,140,000
			有価証券売却益	20,000
3月 31日	(借) 売買目的有価証券	40,000	(貸) 有価証券評価益	40,000

#### 売買目的有価証券

1/7 当座預金	2,280,000	2/5 現金	1,140,000
3/31 有価証券評価益	40,000		

## 第 10 章 練習問題の解答

### 問題 1

(1)	(借) 現 金	800,000	(貸) 資 本 金	8,500,000
	建 物	3,200,000		
	土 地	4,500,000		
(2)	(借) 現 金	300,000	(貸) 資 本 金	300,000
(3)	(借) 引 出 金	10,000	(貸) 現 金	10,000
(4)	(借) 引 出 金	30,000	(貸) 仕 入	30,000
(5)	(借) 資 本 金	70,000	(貸) 引 出 金	70,000
(6)	(借) 資 本 金	120,000	(貸) 損 益	120,000

純損失なので、純利益のときの仕訳と借方・貸方の位置が逆になる。

### 問題 2

2 月 1 日	(借) 土 地	1,000,000	(貸) 資 本 金	1,400,000
	現 金	400,000		
7 月 22 日	(借) 引 出 金	60,000	(貸) 現 金	50,000
			仕 入	10,000
10 月 1 日	(借) 引 出 金	8,000	(貸) 当座預金	40,000
	通 信 費	32,000		
12 月 31 日	(借) 諸 収 益	970,000	(貸) 損 益	970,000
	(借) 損 益	820,000	(貸) 諸 費 用	820,000
12 月 31 日	(借) 損 益	150,000	(貸) 資 本 金	150,000
	(借) 資 本 金	68,000	(貸) 引 出 金	68,000

資 本 金			引 出 金		
12/31 引出金	68,000	1/ 1 前期繰越	3,000,000	7/22 諸 口	60,000
		2/ 1 諸 口	1,400,000	10/ 1 当座預金	8,000
		12/31 損 益	150,000		
				12/31 資 本 金	68,000

損		益	
12/31 諸費用	820,000	12/31 諸収益	970,000
〃 資本金	150,000		

諸収益、諸費用というのは便宜的にこの練習問題で使用している。実際には、具体的な収益・費用の勘定科目で仕訳、転記するので注意。

## 第 11 章 練習問題の解答

### 問題 1

7月25日	(借) 引出金	240,000	(貸) 現金	240,000
11月1日	(借) 租税公課	20,000	(貸) 現金	20,000
3月1日	(借) 引出金	240,000	(貸) 現金	240,000

### 問題 2

3月5日	(借) 仕入	300,000	(貸) 買掛金	315,000
	仮払消費税	15,000		
3月18日	(借) 売掛金	630,000	(貸) 売上	600,000
			仮受消費税	30,000
3月31日	(借) 仮受消費税	1,470,000	(貸) 仮払消費税	1,260,000
			未払消費税	210,000

## 第12章 練習問題の解答

### 問題1

3/31 (借) 貸倒引当金繰入	84,000	(貸) 貸倒引当金	84,000
7/19 (借) 貸倒引当金	70,000	(貸) 売掛金	40,000
		受取手形	30,000
3/31 (借) 貸倒引当金繰入	76,000	(貸) 貸倒引当金	76,000

貸倒引当金			
3/31 次期繰越	<u>84,000</u>	3/31 貸倒引当金繰入	<u>84,000</u>

(当年)

貸倒引当金			
7/19 諸口	70,000	4/1 前期繰越	84,000
3/31 次期繰越	<u>90,000</u>	3/31 貸倒引当金繰	<u>76,000</u>
	<u>160,000</u>		<u>160,000</u>

### 問題2

片淵商店の仕訳

7/1 (借) 現金	2,000,000	(貸) 借入金	2,000,000
12/31 (借) 支払利息	60,000	(貸) 現金	60,000
3/31 (借) 支払利息	30,000	(貸) 未払利息	30,000
4/1 (借) 未払利息	30,000	(貸) 支払利息	30,000
6/30 (借) 支払利息	60,000	(貸) 現金	60,000

福岡商店の仕訳

7/1 (借) 貸付金	2,000,000	(貸) 現金	2,000,000
12/31 (借) 現金	60,000	(貸) 受取利息	60,000
	$2,000,000 \times 6\% \times 1/2 = 60,000$		
3/31 (借) 未収利息	30,000	(貸) 受取利息	30,000
4/1 (借) 受取利息	30,000	(貸) 未収利息	30,000
6/30 (借) 現金	60,000	(貸) 受取利息	60,000



### 問題3

① 費用法による会計処理

2月10日	(借) 消耗品費	1,500	(貸) 現金	1,500
12月31日	(借) 消耗品	500	(貸) 消耗品費	500
1月1日	(借) 消耗品費	500	(貸) 消耗品	500

② 資産法による会計処理

2月10日	(借) 消耗品	1,500	(貸) 現金	1,500
12月31日	(借) 消耗品費	1,000	(貸) 消耗品	1,000
1月1日	再振替仕訳なし			

### 問題4

① 繰越商品

(借) 仕入	88,000	(貸) 繰越商品	88,000
(借) 繰越商品	90,000	(貸) 仕入	90,000
(借) 棚卸減耗費	9,000	(貸) 繰越商品	9,000
(借) 商品評価損	9,000	(貸) 繰越商品	9,000

② 売掛金の貸倒れの見積り

(借) 貸倒引当金繰入	4,000	(貸) 貸倒引当金	4,000
-------------	-------	-----------	-------

③ 売買目的有価証券の評価

(借) 有価証券評価損	10,000	(貸) 売買目的有価証券	10,000
-------------	--------	--------------	--------

④ 建物の減価償却

(借) 減価償却費	45,000	(貸) 減価償却累計額	45,000
-----------	--------	-------------	--------

⑤ 保険料の繰延べ

(借) 前払保険料	4,000	(貸) 支払保険料	4,000
-----------	-------	-----------	-------

⑥ 地代の見越し

(借) 支払地代	4,000	(貸) 未払地代	4,000
----------	-------	----------	-------

⑦ 消耗品の処理

(借) 消耗品	3,000	(貸) 消耗品費	3,000
---------	-------	----------	-------

決算整理後残高試算表

平成×年3月31日

(単位：円)

借 方	勘 定 科 目	貸 方
93,000	現 金	
1,150,000	当 座 預 金	
250,000	売 掛 金	
60,000	売買目的有価証券	
10,000	貸 付 金	
72,000	繰 越 商 品	
2,000,000	建 物	
	買 掛 金	560,000
	借 入 金	500,000
	貸倒引当金	5,000
	減価償却累計額	945,000
	資 本 金	1,000,000
	売 上	950,000
98,000	仕 入	
88,000	給 料	
44,000	支 払 地 代	
8,000	支 払 保 険 料	
7,000	消 耗 品 費	
9,000	棚 卸 減 耗 費	
9,000	商 品 評 価 損	
3,000	消 耗 品	
10,000	有価証券評価損	
4,000	貸倒引当金繰入	
45,000	減 価 償 却 費	
4,000	前 払 保 険 料	
	未 払 地 代	4,000
3,964,000		3,964,000

第13章 練習問題の解答

問題1

精 算 表  
平成 X2 年 3 月 31 日

(単位：千円)

勘 定 科 目	残高試算表		整理記入		損益計算書		貸借対照表	
	借方	貸方	借方	貸方	借方	貸方	借方	貸方
現 金	120			①20			100	
当 座 預 金	2,400						2,400	
受 取 手 形	1,750						1,750	
売 掛 金	2,250						2,250	
売買目的有価証券	560		③30				590	
繰 越 商 品	1,350		⑤1,500	④1,350			1,392	
				⑥50				
				⑦58				
建 物	3,600						3,600	
備 品	1,000						1,000	
支 払 手 形		1,350						1,350
買 掛 金		1,600						1,600
借 入 金		3,000						3,000
貸 倒 引 当 金		20		②60				80
建物減価償却累計額		108		⑧108				216
備品減価償却累計額		300		⑧300				600
資 本 金		6,000						6,000
売 上		5,258				5,258		
仕 入	3,682		④1,350	⑤1,500	3,532			
給 料	580				580			
消 耗 品 費	160			⑨20	140			
支 払 保 険 料	120			⑩50	70			
雑 費	64				64			
	17,636	17,636						
雑 損			①20		20			
貸倒引当金繰入			②60		60			
有価証券評価益				③30		30		
棚 卸 減 耗 損			⑥50		50			
商 品 評 価 損			⑦58		58			
減 価 償 却 費			⑧408		408			
消 耗 品			⑨20				20	
前 払 保 険 料			⑩50				50	
支 払 利 息			⑪30		30			
未 払 利 息				⑪30				30
当 期 純 利 益					276			276
			3,576	3,576	5,288	5,288	13,152	13,152

1. 現金過不足の処理

この問題では、決算時に直接判明したので、現金過不足勘定を利用せず直接に雑損処理している。決算整理仕訳は以下の通りである。

① (借) 雑 損 20 (貸) 現 金 20

雑損勘定と現金勘定の整理記入欄に上記の金額を記載し、これらの勘定について、残高試算表欄の金額に加減して、現金勘定は貸借対照表欄借方、雑損勘定は損益計算書欄借方に金額を記入する。なお、雑損勘定は新規に追加する。

2. 貸倒引当金の設定。設例の説明に準じて処理する。

② (借) 貸倒引当金繰入 60 (貸) 貸 倒 引 当 金 60

3. 売買目的有価証券の評価替え(第9章参照)

売買目的有価証券の取得原価¥560 に対して、期末の時価が¥590 なので¥30 の評価益が生じている。このときの決算整理仕訳は以下のとおりである。

③ (借) 売買目的有価証券 30 (貸) 有価証券評価益 30

売買目的有価証券勘定と有価証券評価益勘定の整理記入欄に、上記の金額を記載する。有価証券評価益勘定を新規に追加する。この後、両勘定について、残高試算表欄の金額に整理記入欄の金額を加減して、売買目的有価証券勘定についてはその金額を貸借対照表欄の借方、有価証券評価益勘定については損益計算書欄の貸方に記入する。

4. 期末商品棚卸高等の処理。設例の説明に準じて処理をする。

④ (借) 仕 入 1,350 (貸) 繰 越 商 品 1,350

⑤ (借) 繰 越 商 品 1,500 (貸) 仕 入 1,500

⑥ (借) 棚 卸 減 耗 損 50 (貸) 繰 越 商 品 50

⑦ (借) 商 品 評 価 損 58 (貸) 繰 越 商 品 58

5. 減価償却。設例の説明に準じて処理をする。

⑧ (借) 減 価 償 却 408 (貸) 建物減価償却累計額 108  
備品減価償却累計額 300

6. 消耗品の繰延処理(第12章参照)

期末に未使用の消耗品¥20分を繰り越すための決算整理仕訳は以下の通りである。

⑨ (借) 消 耗 品 20 (貸) 消 耗 品 費 20

消耗品費勘定と消耗品勘定の整理記入欄に、上記の金額を記入する。消耗品勘定は信金追加された資産勘定である。この後、両勘定について、残高試算表欄の金額に整理記入欄の金額を加減して、消耗品費勘定についてはその金額を損益計算書欄の借方、消耗品勘定については貸借対照表欄の借方に記入する。

7. 支払保険料の繰延べ。例題の説明に準じて処理する。

⑩ (借) 前払保険料 50 (貸) 支払保険料 50

8. 支払利息の見越し。例題の説明に準じて処理する。

⑪ (借) 支払利息 30 (貸) 未払利息 30

問題2

精 算 表  
平成 X2 年 9 月 30 日

(単位：千円)

勘 定 科 目	残高試算表		整理記入		損益計算書		貸借対照表	
	借方	貸方	借方	貸方	借方	貸方	借方	貸方
現 金	100			①4			96	
当 座 預 金	1,000						1,000	
受 取 手 形	350						350	
売 掛 金	250						250	
売買目的有価証券	256		②11				267	
繰 越 商 品	180		⑤190	④180			162	
				⑥19				
				⑦9				
貸 付 金	100						100	
消 耗 品	25			⑧20			5	
建 物	9,000						9,000	
備 品	200						200	
支 払 手 形		178						178
買 掛 金		338						338
借 入 金		400						400
貸 倒 引 当 金		7		③14				21
建物減価償却累計額		3,510		⑨270				3,780
備品減価償却累計額		30		⑨30				60
資 本 金		6,000						6,000
売 上		2,409				2,409		
受 取 配 当 金		10				10		
受 取 利 息		6		⑫1		7		
有価証券売却益		12				12		
仕 入	971		④180	⑤190	961			
給 料	284				284			
支 払 家 賃	132		⑩12		144			
支 払 保 険 料	24			⑫12	12			
支 払 利 息	25				25			
雑 損	3		①4		7			
	12,900	12,900						
有価証券評価益				②11		11		
貸倒引当金繰入			③14		14			
棚卸減耗			⑥19		19			
商品評価損			⑦9		9			
消耗品費			⑧20		20			
減価償却費			⑨300		300			
未払家賃				⑩12				12
前払保険料			⑪12				12	
未収利息			⑫1				1	
当期純利益					654			654
			772	772	2,449	2,449	11,443	11,443

決算整理仕訳（単位：千円）

(1) 現金過不足の処理

① (借) 雑 損 4 (貸) 現 金 4

(2) 売買目的有価証券の評価替え

② (借) 売買目的有価証券 11 (貸) 有価証券評価益 11

(3) 貸倒引当金の設定

③ (借) 貸倒引当金繰入 14 (貸) 貸倒引当金 14

注：貸倒れ見積額：(¥350+¥250+¥100) × 0.03 = ¥21

(4) 期末商品棚卸高の処理

④ (借) 仕 入 180 (貸) 繰越商品 180

⑤ (借) 繰越商品 190 (貸) 仕 入 190

⑥ (借) 棚卸減耗損 19 (貸) 繰越商品 19

⑦ (借) 商品評価損 9 (貸) 繰越商品 9

注：帳簿棚卸高：¥380 × 500 個 = ¥190,000 (190 千円)

棚卸減耗費：¥380 × (500 個 - 450 個) = ¥19,000 (19 千円)

商品評価損：(¥380 - ¥360) × 450 個 = ¥9,000 (9 千円)

(5) 消耗品の処理

⑧ (借) 消耗品費 20 (貸) 消耗品 20

(6) 固定資産の減価償却費の計算

⑨ (借) 減価償却費 300 (貸) 建物減価償却累計額 270

備品減価償却累計額 30

注：建物減価償却費：(取得原価¥9,000 - 残存価額¥900) ÷ 30 年 = ¥270

備品減価償却費：(取得原価¥200 - 残存価額¥20) ÷ 6 年 = ¥30

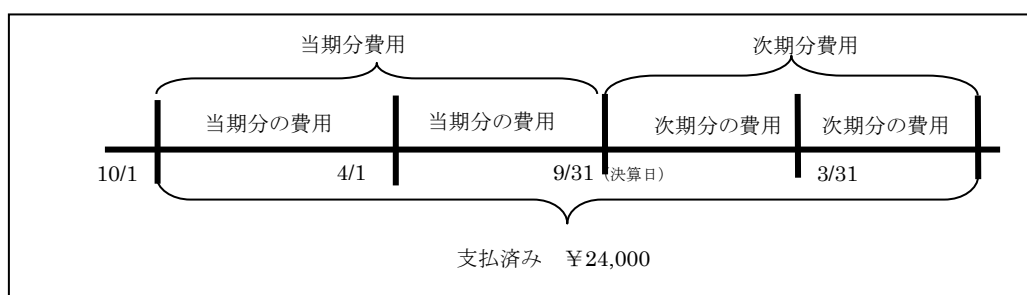
(7) 費用見越し（未払費用）

⑩ (借) 支払家賃 12 (貸) 未払家賃 12

注：毎月の支払家賃 ¥132 ÷ 11 カ月 = ¥12 (9 月分)

(8) 費用の繰延べ（前払費用）

⑪ (借) 前払保険料 12 (貸) 支払保険料 12



(9) 収益の見越し（未収収益）

⑫ (借) 未収利息 1 (貸) 受取利息 1

注：未収利息の計算 ¥100 × 6% × (2 カ月 / 12 カ月) = ¥1

## 問題3

## 精 算 表

平成 X1 年 12 月 31 日

(単位:千円)

勘 定 科 目	残高試算表		整理記入		損益計算書		貸借対照表	
	借方	貸方	借方	貸方	借方	貸方	借方	貸方
現 金	100			①1			99	
当 座 預 金	505						505	
受 取 手 形	300						300	
売 掛 金	600						600	
売 買 目 的 有 価 証 券	300			⑥25			275	
繰 越 商 品	150		③135	②150			121	
				④5				
				⑤9				
貸 付 金	500						500	
消 耗 品	100			⑧30			70	
土 地	800						800	
備 品	200						200	
支 払 手 形		178						178
買 掛 金		338						338
借 入 金		400						400
貸 倒 引 当 金		30		⑦12				42
備 品 減 価 償 却 累 計 額		40		⑨20				60
資 本 金		2,500	⑭50					2,450
引 出 金	50			50				
売 上		1,459				1,459		
受 取 配 当 金		60				60		
受 取 家 賃		8	⑫4			4		
受 取 地 代		12		⑬6		18		
仕 入	1,062		②150	③135	1,077			
給 料	280				280			
通 信 費	4		①1		5			
支 払 家 賃	32				32			
支 払 保 険 料	14			⑩4	10			
支 払 利 息	25		⑪6		31			
雑 損	3				3			
	5,025	5,025						
棚 卸 減 耗 費			④5		5			
商 品 評 価 損			⑤9		9			
有 価 証 券 評 価 損			⑥25		25			
貸 倒 引 当 金 繰 入			⑦12		12			
消 耗 品 費			⑧30		30			
減 価 償 却 費			⑨20		20			
前 払 保 険 料			⑩4				4	
未 払 利 息				⑪6				6
前 受 家 賃				⑫4				4
未 収 地 代			⑬6				6	
当 期 純 利 益					2			2
合 計			457	457	1,541	1,541	3,480	3,480



決算整理仕訳（単位：千円）

(1) 現金過不足の処理			
① (借) 通 信 費	1	(貸) 現 金	1
(2) 期末商品棚卸高の処理			
② (借) 仕 入	150	(貸) 繰 越 商 品	150
③ (借) 繰 越 商 品	135	(貸) 仕 入	135
④ (借) 棚卸減耗費	5	(貸) 繰 越 商 品	5
⑤ (借) 商品評価損	9	(貸) 繰 越 商 品	9
注：帳簿棚卸高：(¥100×600個) + (¥150×500個) = ¥135,000 (135千円)			
棚卸減耗費：¥100×(600個－550個) = ¥5,000 (5千円)			
商品評価損：A商品 仕訳なし			
B商品 (¥150－¥132) × 500個 = ¥9,000 (9千円)			
(3) 売買目的有価証券の評価替え			
⑥ (借) 有価証券評価損	25	(貸) 売買目的有価証券	25
(4) 貸倒引当金の設定			
⑦ (借) 貸倒引当金繰入	12	(貸) 貸倒引当金	12
注：貸倒見積額：(¥600+¥300+¥500) × 0.03 = ¥42			
(5) 消耗品費の処理			
⑧ (借) 消 耗 品 費	30	(貸) 消 耗 品	30
(6) 固定資産の減価償却			
⑨ (借) 減価償却費	20	(貸) 備品減価償却累計額	20
注：備品減価償却費：(取得原価¥200－残存価額¥0) ÷ 10年 = ¥20			
(7) 費用の繰延べ（前払費用）			
⑩ (借) 前払保険料	4	(貸) 支払保険料	4
(8) 費用見越し（未払費用）			
⑪ (借) 支 払 利 息	6	(貸) 未 払 利 息	6
(9) 収益の繰延べ（前受収益）			
⑫ (借) 受 取 家 賃	4	(貸) 前 受 家 賃	4
(10) 収益の見越し（未収収益）			
⑬ (借) 未 収 地 代	6	(貸) 受 取 地 代	6
(11) 引出金の処理			
⑭ (借) 資 本 金	50	(貸) 引 出 金	50

## 第14章 練習問題の解答

### (1) 決算整理仕訳

1. (借) 仕入	80,000	(貸) 繰越商品	80,000
繰越商品	90,000	仕入	90,000
2. (借) 貸倒引当金繰入	10,000	(貸) 貸倒引当金	10,000
3. (借) 減価償却費	36,000	(貸) 建物減価償却累計額	22,500
		備品減価償却累計額	13,500
4. (借) 未収利息	5,000	(貸) 有価証券利息	5,000
5. (借) 受取家賃	20,000	(貸) 前受家賃	20,000
6. (借) 前払保険料	35,000	(貸) 支払保険料	35,000
7. (借) 広告費	15,000	(貸) 未払広告費	15,000
8. (借) 支払利息	16,000	(貸) 未払利息	16,000

## (2) 決算整理後残高試算表

## 決算整理後残高試算表

平成 X4 年 12 月 31 日

(単位：円)

借方	勘定科目	貸方
50,000	現金	
200,000	当座預金	
300,000	受取手形	
100,000	売掛金	
250,000	売買目的有価証券	
90,000	繰越商	
500,000	建物	
150,000	備品	
	支払手形	200,000
	借入金	100,000
	貸倒引当金	400,000
	建物減価償却累計額	12,000
	備品減価償却累計額	247,500
	資本	67,500
	売上	450,000
	有価証券	869,000
	受取家利	15,000
	仕入料	40,000
370,000	給付	
260,000	支払保険	
25,000	広	
45,000	雑費	
10,000	貸倒引当金繰入	
10,000	減価償却	
36,000	支払利息	
16,000	未収家利	
5,000	前払保険料	20,000
35,000	前払広告	
	未払利息	15,000
		16,000
2,452,000		2,452,000

(3)

損益計算書

長崎商店 平成 X4 年 1 月 1 日から平成 X4 年 12 月 31 日 (単位：円)

費用	金額	収益	金額
売上原価	370,000	売上高	869,000
給料	260,000	有価証券利息	15,000
支払保険料	25,000	受取家賃	40,000
広告費	45,000		
貸倒引当金繰入	10,000		
減価償却費	36,000		
雑費	10,000		
支払利息	16,000		
当期純利益	152,000		
	924,000		924,000

貸借対照表

長崎商店 平成 X4 年 12 月 31 日 (単位：円)

資産	金額	負債・資本	金額
現金	50,000	支払手形	200,000
当座預金	200,000	買掛金	100,000
受取手形	300,000	借入金	400,000
貸倒引当金	9,000	未払広告費	15,000
売掛金	100,000	未払利息	16,000
貸倒引当金	3,000	前受家賃	20,000
売買目的有価証券	250,000	資本金	450,000
商品	90,000	当期純利益	152,000
建物	500,000		
減価償却累計額	247,500		
備品	150,000		
減価償却累計額	67,500		
前払保険料	35,000		
未収利息	5,000		
	1,353,000		1,353,000